



以前、当院は桃で有名な岸和田市包近(かねちか)に隣接していました。その包近で見た、静かに優しく、そして元気よく実っている美しい桃と、疲れた心を休め、今から社会復帰に向けて新たな一歩を踏み出そうとする患者様を優しく、笑顔で見守っている職員の思いが表現され生まれたキャラクターです。

2023.1.4 発行 編集：広報委員会

新年のご挨拶 事務長 宮本 優司

新年あけましておめでとうございます。

年末より新型コロナウイルスの第8波の強烈なうねりの中で日々翻弄されながらも、職員一丸となりクラスターを乗り切りました。

1日も早く新型コロナウイルスの影響が収束し、安心して過ごせる年になるよう期待しています。

我々は移転後5年目に入り「やさしく生命(いのち)をまもる」の法人理念のもと組織一体となり地域医療に貢献して参りました。

病院機能も精神一般病棟、認知症治療病棟、アルコール依存症病棟、介護医療院、人工透析など、患者様の多様なニーズに応えられる体制となっております。

今年も、職員一同精進し、安全且つ質の高い医療を提供できるように努力して参ります。

本年も何卒、ご指導・ご支援賜りますようお願い申し上げます。



TOPICS

看護部の紹介



患者様との信頼関係を大切に安心安全な看護を目指します

阪和いずみ病院看護部は「やさしく生命(いのち)をまもる」の基本理念のもと、援助を必要としている患者様、入所者様に対し、個人の尊厳と権利を守り、その人らしく穏やかに快適に療養できる環境作りを心掛けています。

精神科看護師の役割は、その人が生きる過程で直面する多様な心の問題を理解し、自立して回復する過程を支えていくこと、そして安心して治療を受けることができる、安全な環境を提供することにあります。私達看護職員は回復に向けてともに歩んでいくパートナーとして、患者様、家族様の希望を支え、信頼関係を大切にした看護の提供を目指し、日々、研鑽に励んでいます。

認知症治療病棟のご紹介

認知症と診断され、精神症状および行動障害が認められる方、また、日常生活に支障があり、自宅や施設での介護が困難な方へ、専門的な治療とケアを提供するための病棟です。認知症の方の特性を十分に考慮したうえで、患者様が「その人らしく過ごしていただく」ことを目指した、寄り添う看護・介護を行っています。

東1病棟(60床)

東1病棟では、中庭を利用して農作物や花を栽培しています。
キュウリ、プチトマト、オクラ、ピーマン、枝豆サツマイモ、カボチャ、など・・・

今はチューリップを植え、春は色とりどりの花が咲く予定です。
患者様も野菜が大きくなっていく姿を間近で見ている中で、収穫を心待ちにされています。



東2病棟(60床)

東2病棟では、精神症状及び行動異常が特に著しい重度の認知症患者様が多く入院されています。
精神科病棟での勤務経験がある看護師も多く、患者様との会話を大切に、気持ちにより添う対応を心がけています。
天気の良い日は数名ずつでお散歩に行くなど、療養生活のなかで少しでも楽しみや気分転換ができる時間を作り、精神面の安定を図るよう関わっています。



西1病棟(60床)

西1病棟では、認知症治療病棟専従の作業療法士が常駐し、週5日プログラムを実施しています。
病棟看護師は、患者様の生活機能の回復のために日常生活のなかでラジオ体操や嚥下訓練、園芸や音楽鑑賞を実施し、身体面や精神面のケアを行います。
個別の認知症リハビリテーションも行い、患者様が自身の機能を活かし、安心して生活するためのサポートを行っています。

医療法人聖和錦秀会
阪和いずみ病院

いのち
やさしく生命をまもる



Kinshukai

〒594-1157

大阪府和泉市あゆみ野1-7-1

TEL 0725-53-1555

FAX 0725-53-1214

MAIL izumi-info@seiwa-kinshukai.or.jp

入院依頼(※認知症関連含む)・外来受診相談全般はこちらまで

相談窓口(医療福祉相談室)

0725-53-1555



ホームページはこちら

